

危機管理型水位計

って知ってますか？

ビッグデータ×防災

- 洪水予測への活用
危機管理型水位計により蓄積された【水位情報】を分析することにより今後の洪水予測に活用可能

企業や住民の避難判断材料に

水位情報
受信中……

⑤

大規模河川

- 設置河川 | 大規模河川
※洪水予報河川や水位周知河川等

- 水位監視方法 | 常時監視

- 設備の特徴
水位観測計+局舎
(記録機器、通信機器等)

- 通信方式 | 無線

- コスト | (設置) 約2,000万円/箇所

- 水位情報の公開
「静岡県サイポスレーダー」



①

従来型水位計 (水位観測所)

従来型水位計の課題 (事業の背景)

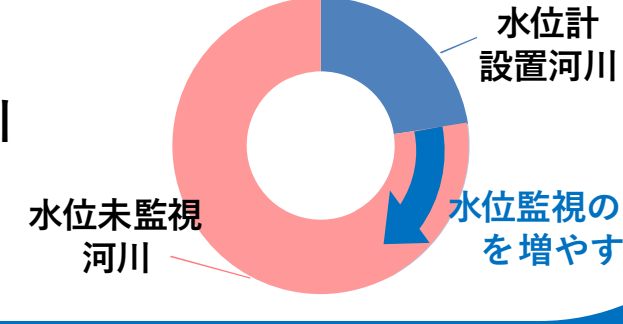
- 事業の背景
「2016年台風10号岩手県岩手町水害」では【水位監視を行っていない中小河川の氾濫】により大きな被害が発生

これを受けた国の動き
洪水時の水位観測に特化した【低コスト】な水位計を開発
水位計の無かった河川や区域での【きめ細やかな水位把握】の促進

- 従来型水位計の課題
水位把握の充実を図りたいがコストが高いこともあり水位計の設置が進まない → 水位把握が十分ではない

静岡県の従来型水位計設置状況

県管理河川数(一級・二級河川)	約520河川
※河川区域調査より従来型水位計設置河川数	約90河川
※水防計画書より	



②

③

中小河川の水位監視 「これまで」と「これから」

- これまで
豪雨の際であっても「水位の状況がわからない」
→ 洪水予測が困難なため避難の判断ができない

- これから
水位上昇時に「水位の状況把握が可能」に
重要度の高い河川【約100河川】に危機管理型水位計の設置が完了

水位情報を避難判断に活かせる (洪水予測への活用)

中小河川

- 設置河川
約100の中小河川

- 水位監視方法 | 水位上昇時に監視

- 設備の特徴 | 長期間メンテナンスフリー
省スペース (小型化)

- 通信方式 | LTE (4G通信)

- コスト | (設置) 100万円以下/箇所
※1/20以下のコスト

- 水位情報の公開
「川の水位情報」サイト



④

危機管理型水位計

当社は「計測」「設置」「台帳作成」を行ったよ!!

どこで水位が確認できるの??

ここで見れるよ!!



静岡県サイポスレーダー※

川の水位情報

? の場所をめぐれば 詳細がわかるよ!!

※または「配布資料」をご覧ください ※当社facebookにも資料を掲載しています

※本年度内に危機管理型水位計の情報もサイポスに取込み予定

